

遠  
2378  
47



兼好 玉の匣 初編  
傳奇 玉の匣 上冊

東庵京山作  
歌川國芳画

天保三辰春新編



東都馬喰町  
二丁目山口屋  
錦耕堂上梓

壹



狂言の世にあらはれしもの世渡り  
唐の忙しき中に日くは硯の對面  
あはれよりほのめく繪草糸を  
おとけはことごとく書作のなをじく  
こそものちやうとされしを世渡り  
らした舞向ものごとくあらはれしもの  
いだけり雨の夜のこのひはのこり  
あはれしもの世にあらはれしもの  
唐土のあらはれしもの耳に三味  
線ふあつた酒の酔ふか當世と唐  
口より甘口の酒八文字はのこり  
筆は跡ふたが唐土のあらはれしもの  
行燈掃除の妙松の  
そのあらはれしもの世にあらはれしもの  
水はあらはれしもの世にあらはれしもの



天保三年 仲春脱稿 山東庵  
李秋護販 京山識













いんげん

いんげん





大ゆ茶長生丸百銅  
 同孝子国京洛みせ丸下

江戸の女  
 女の本名  
 女の本名  
 女の本名



大志のそんたれのおま  
 秋の子そくうりの

一人のあつれ  
 今よめれと  
 中今ひまら  
 ののののの  
 こそみま  
 けれろのひ  
 九のののの  
 まの下のべ  
 一人のあつ  
 山のののの  
 花はあつれ  
 花はあつれ  
 花はあつれ

江戸の女

丹





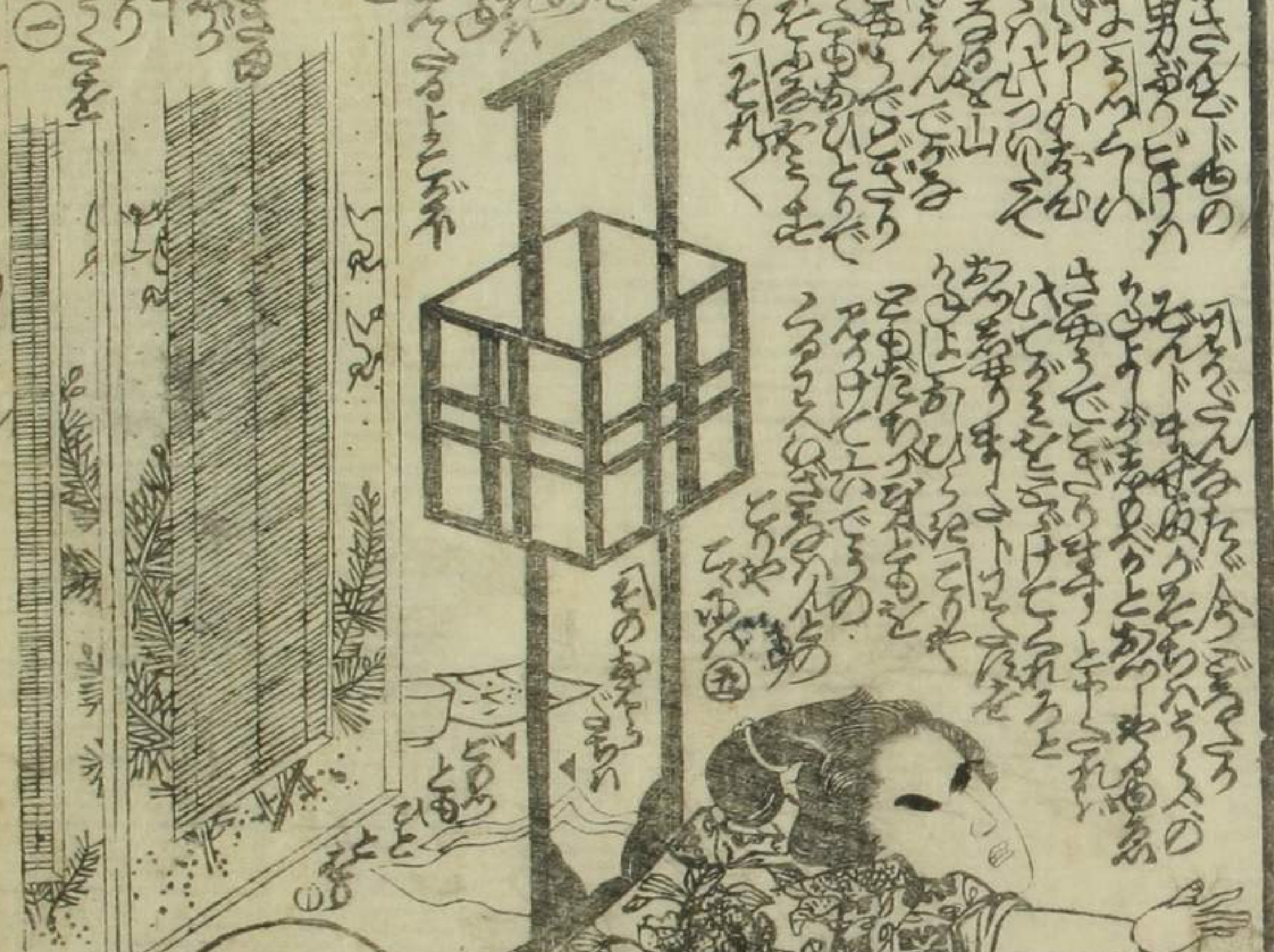
①...  
...  
...



①...  
...  
...

...  
...  
...

①...  
...  
...



...  
...  
...

...  
...  
...



山東庵京岸  
歌川國芳画



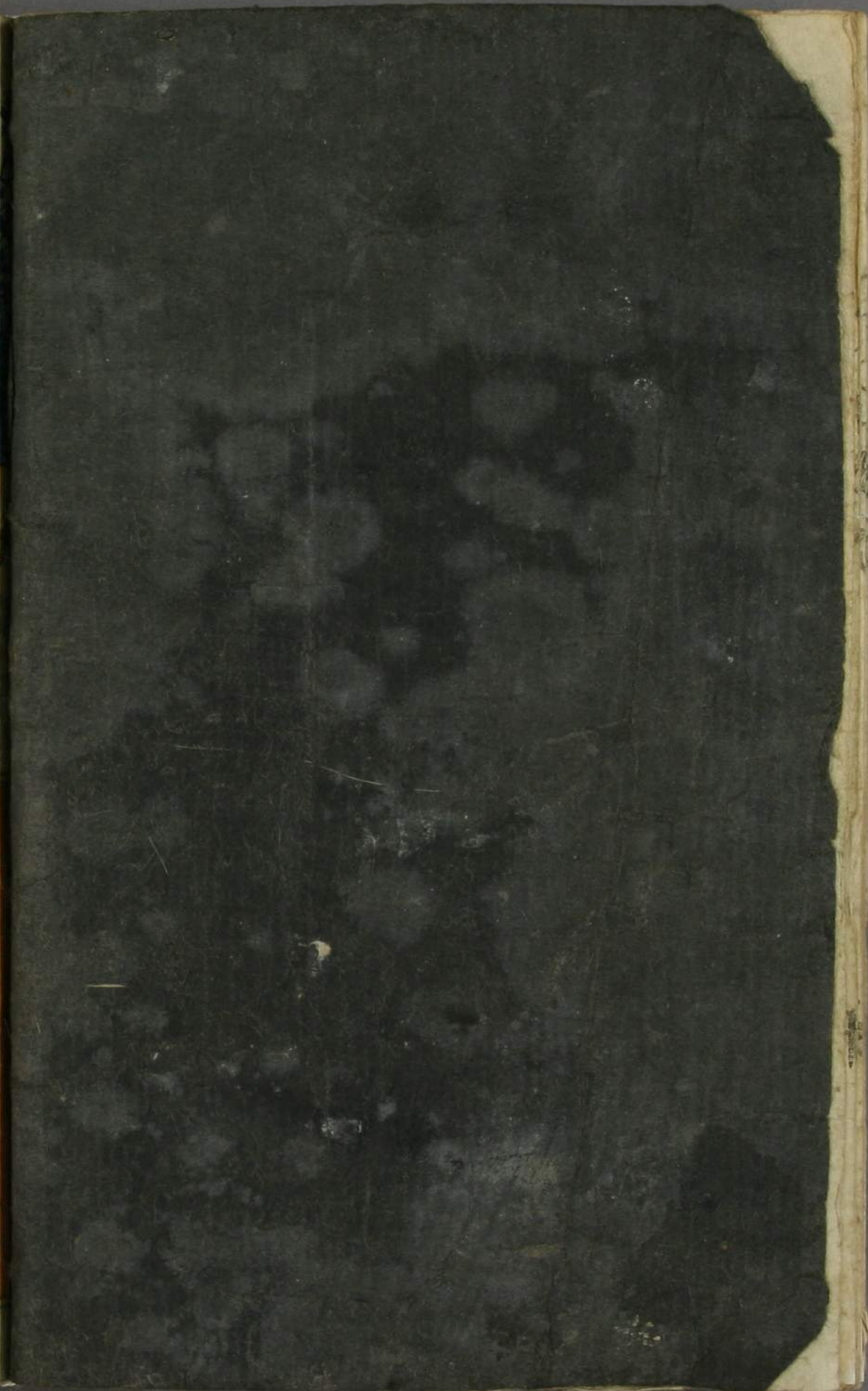
新	楠	栄	万	至	児	家	勇	弓	頼	木	曾	勇	畧	往	未	頼	朝	武	功	往	未
換	三	達	福	德	女	具	烈	勢	光	曾	勇	畧	往	未	頼	朝	武	功	往	未	
曾	代	足	百	諸	長	名	新	為	山	勇	畧	往	未	頼	朝	武	功	往	未		
我	性	利	工	藝	成	畫	田	朝	入	畧	往	未	頼	朝	武	功	往	未	未	未	
未	未	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	
賴	英	萬	菅	義	故	人	三	平	富	富	商	吳	服	往	未	往	往	往	往	往	
朝	將	祥	神	經	實	倫	韓	久	商	商	吳	服	往	未	往	往	往	往	往	往	
武	義	廻	御	武	四	品	平	家	宅	宅	宅	宅	宅	宅	宅	宅	宅	宅	宅	宅	
功	家	船	一	勇	季	定	治	宅	宅	宅	宅	宅	宅	宅	宅	宅	宅	宅	宅	宅	
往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	往	
未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	

せけん抄の 一包甲合せ 田舎の 葉  
 美艶仙香 黒油美香  
 右記の如くは 美艶仙香 黒油美香  
 江戸京橋南二丁 坂本氏製

右記板中本 美艶仙香 黒油美香  
 細見同銘金身 美艶仙香 黒油美香  
 上巻 下巻 錦耕堂謹白



色草書



兼好 傳奇

武州五七五

初編 中冊

山東庵編作  
國芳畫圖  
錦耕堂壽梓

武州五七五

三



武州五七五

サキ...









ゆくとまされもみこ  
たまふつてふていゆけだ  
ゆくとまされもみこ  
たまふつてふていゆけだ  
ゆくとまされもみこ  
たまふつてふていゆけだ



①い  
あはれもさうえの  
入れらまていゆけだ  
ゆくとまされもみこ  
たまふつてふていゆけだ

ゆくとまされもみこ

ゆくとまされもみこ  
たまふつてふていゆけだ  
ゆくとまされもみこ  
たまふつてふていゆけだ  
ゆくとまされもみこ  
たまふつてふていゆけだ



ゆくとまされもみこ  
たまふつてふていゆけだ  
ゆくとまされもみこ  
たまふつてふていゆけだ  
ゆくとまされもみこ  
たまふつてふていゆけだ

ゆくとまされもみこ

このまゝあるまじき  
 不り大まきのやくしゆもまじか  
 下やうち代り金にすまふ命と  
 うやうやうとてふたりのものでもなる  
 ちのすけいふとていふのてまじか  
 とていふのていふのていふのて  
 まとたたりたるのていふのて  
 大まきのやくしゆもまじか  
 下やうち代り金にすまふ命と  
 うやうやうとてふたりのものでもなる  
 ちのすけいふとていふのてまじか  
 とていふのていふのていふのて  
 まとたたりたるのていふのて



つれづれの中夜へ

△みやくとていふ  
 ちのすけいふとていふのて  
 まとたたりたるのていふのて  
 大まきのやくしゆもまじか  
 下やうち代り金にすまふ命と  
 うやうやうとてふたりのものでもなる  
 ちのすけいふとていふのてまじか  
 とていふのていふのていふのて  
 まとたたりたるのていふのて



つれづれの中夜へ





手紙のつら... (Vertical text on the left margin)

大むつら... (Main text block on the top half of the left page)



うれ... (Main text block on the bottom half of the left page)

手紙のつら... (Vertical text on the right margin)

うれ... (Main text block on the top half of the right page)



うれ... (Main text block on the bottom half of the right page)

シノカド



シノカド

又人の名をいふ事  
りあつた市  
いふ事  
やうな  
いふ事



山東庵京山作  
歌川國芳画

和漢印章考 京山編 近刻  
骨董重集三編 近刻  
京傳送稿京山補訂

# 能優時人傳

歌川 貞画

繪入大本

初編 二冊

役者先祖より代々の名代記 勇明くまのまゝ人のつらき事や  
心とあつたの初編を初めにしきりしつらき事や  
有れまゝの初編二編とわかれぬ事や  
巻の初編と巻の二編とわかれぬ事や

# 芝居二番又

歌川 貞画

中村座 合巻 二冊  
市村座 合巻 二冊  
河原座 合巻 二冊

芝居目録は三年の役割と山形の甲乙と附  
おきりぬ事や  
注し馬もあつた事や  
も二番目もあつた事や

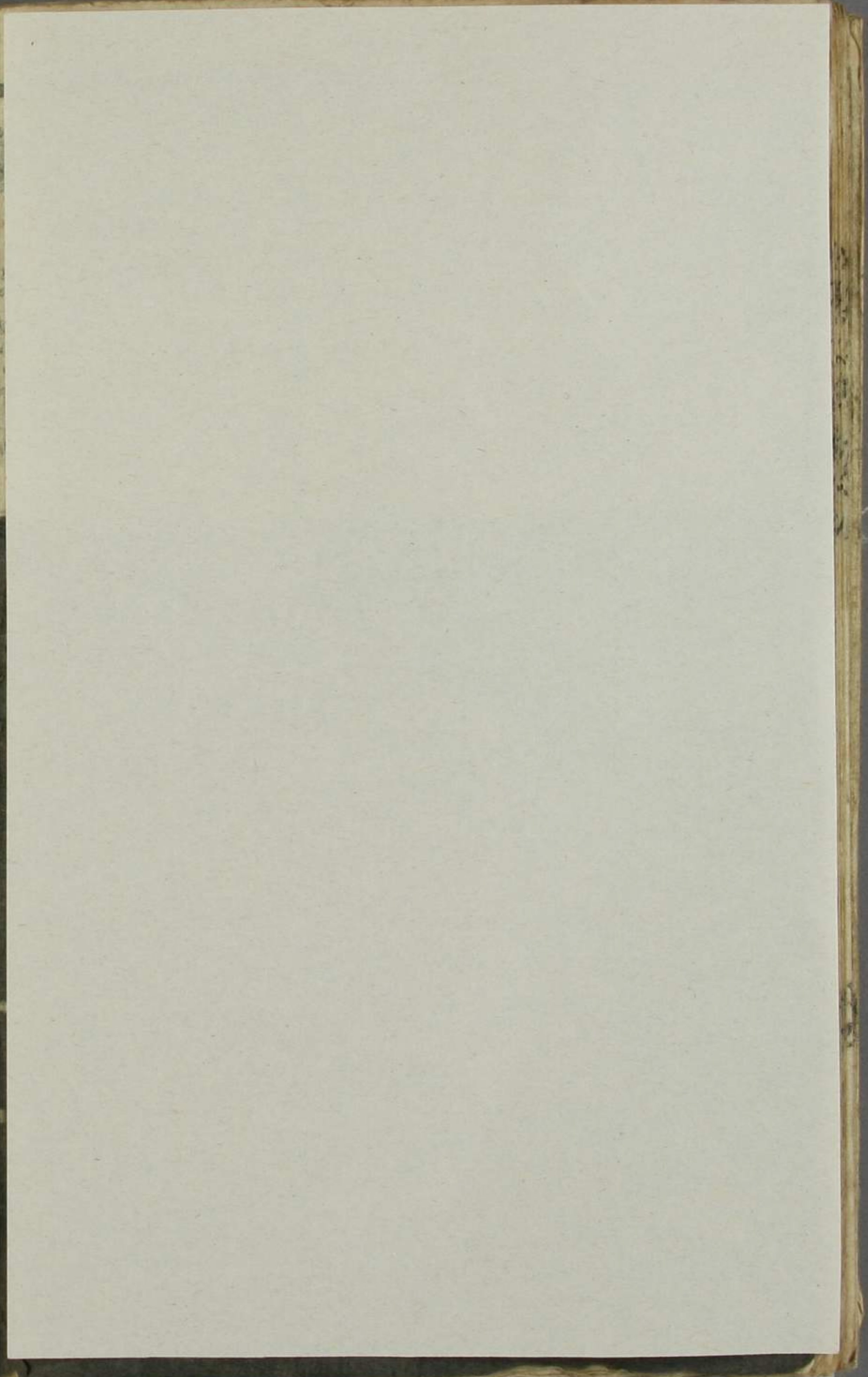
天保三壬辰年  
孟春 新 版  
板元  
森 屋治兵衛  
山口屋藤兵衛





山東庵京山作  
歌川國芳画

山口屋  
上梓



梨舂初編下冊

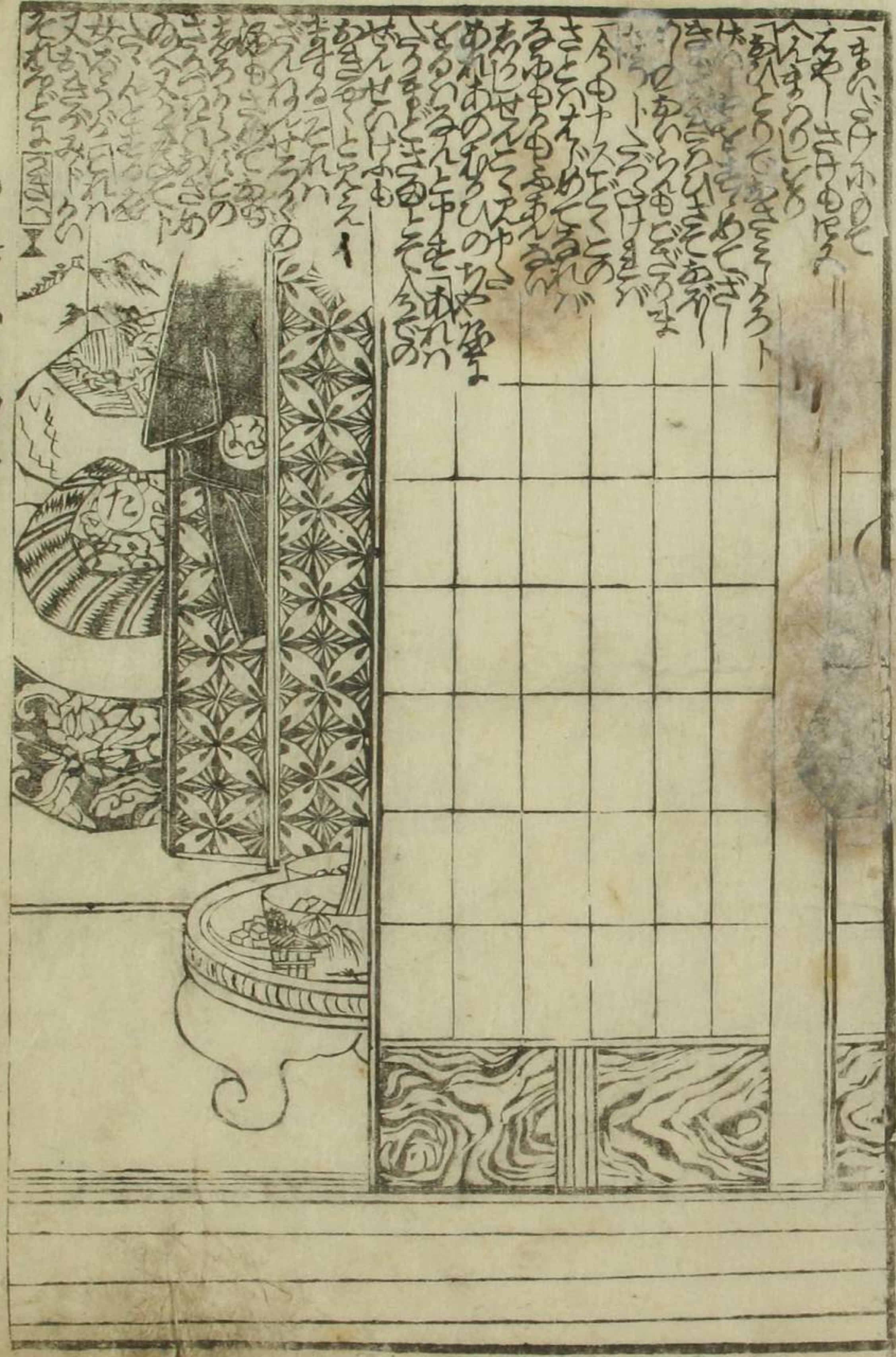
山東庵京山作 天保辰妻 上梓養兌

歌川國芳画 錦耕堂板



Multiple columns of handwritten Japanese text, likely a preface or commentary, written in a cursive style.





今更にもうおのこ

廿二

今更にもうおのこ

廿二

















つれく中初へん

山東庵京山作

歌川國芳画



●まるふとふゆ松なり月影や... (A block of vertical Japanese text, likely a commentary or a poem related to the illustration.)

徒然草玉皿編 全冊 歌川國芳画

結神末松 全冊 歌川國芳画

義経越路松 全冊 歌川國芳画

化皮太鼓傳 全冊 歌川國芳画

忠臣店請状 全冊 五雲亭貞秀画

救生石秋七草 全冊 歌川國芳画

忠臣再講釋 全冊 五雲亭貞秀画

梅田兵衛花兄 全冊 歌川國芳画

向人廓 全冊 五渡亭國貞画

地本錦繪問屋 全冊 目録を参考せしむ

山口屋藤兵衛板

